



発行人
西原町役場
〒903-01
西原町字嘉手苅112番地
電話 (09894) - 5-4533
印刷
丸正印刷社

町の世帯・人口	
(60年4月末現在)	
世帯数	6,226世帯
人口	21,332人
男	10,962人
女	10,370人
4月の人口移動	
出生	29人
死亡	13人
転入	574人
転出	226人
婚姻	19件
離婚	4件

年金改正案が成立

年金はこうかわる
全国民に共通の基礎年金を支給するなどを柱とする国民年金法等の改正案が四月二十四日国会を通過、昭和六十一年四月から実施されることになりました。
改正のねらい
わが国は、世界に例をみない速さで人口の高齢化が進んでいます。一方、社会経済状況にも大きな変化が生じて

あります。こういった変化に対応し、高齢化のピークを迎える二十一世紀においても安定した年金制度の運営を図ることをねらいとしてこれまでばらばらになっていた公的年金制度を一本化し全国民に共通の基礎年金を支給するなどを柱としたのがこの国民年金法の改正です。
基礎年金となる国民年金
これまでの年金制度は農業

などの自営業者は国民年金に加入し、民間サラリーマンは厚生年金に加入していましたが、新年金制度は、職種別の枠が撤廃され、自営業の人を始め、民間サラリーマンも国民年金に加入することになります。また、これまでの任意加入をしていたサラリーマンの奥さんは必ず加入することになります。

基本計画を発刊

町は、このほど、明るく豊かな文教のまち建設を目指した西原町基本構想に基づく「基本計画」を発刊した。
この基本計画では、基本構想にあげた諸施策をより具体化し、各部門ごとの施策の大纲、手段の組織化、体系化を

図っている。総論、各論を含めB5判で一三五ページからなるもの。
昭和五十六年六月から基本計画策定員(九人、町職員で構成)の会議が動き出し、十回の会議と各課調整を経て

その原案が策定された。五十九年七月に原案が基本計画検討委員会(委員十六人、助役・全課長事務局長で構成)の審議に付され、同年十月五日に基本計画が決定された。
なお、内容について詳しいことを知りたい方は、町企画課企画係(電話五二四三三三)にお問い合わせ下さい。

西原団地は19区に

西中前に160戸、7月に入居予定

昨年の一月から県土木建設部が西原町字小波津に建設を進めていた県営住宅・西原団地の建物があるの二月に完成し、七月一日から入居の予定になっている。

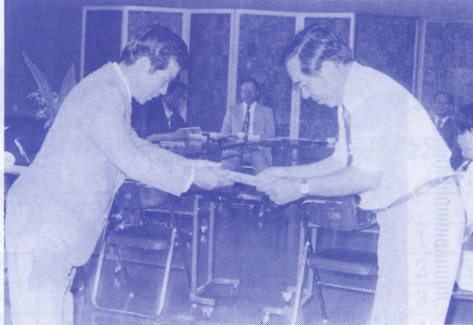
町では、七月一日より県営西原団地を十九区として新設することになっている。また、同区の小学校区は、西原小学校区に設定している。
西原団地は、西原中学校西

側の住宅街に建設。鉄筋コンクリート五階建ての六棟二百六十戸。床面積は、六六〇六七平方メートル。家賃は第一種三万五千元、第二種三万七千元、第三種二万八千元、第四種三万円。

七月から入居予定の県営西原団地、行政区は19区に

六月は第一期納期 国民年金

今月は、国民年金保険料第一期分の納期となっています。保険料は納期内に納めるようにしましょう。保険料額は、今年度四月より月額六七四〇円になりました。生活プランにあわせ毎月納付をおすすめします。
保険料を納期限内に納めな



【各課団体代表】玉寄美江子 城間則子、宮平光英
【学識経験者】委員長花城朝勇(元県社会教育課長)、副委員長翁長正吉(町会議員)、小川良夫(助役)

公民館運営審

議委員を委嘱

町教育委員会では、中央公民館の設置・管理条例に基づき、
公民館運営審議会の委員を委嘱式を五月四日午前、中央公民館で行った(写真)。
同審議委員は、館長の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画実施につき調査審議するのが主な役目。任期は二年。
なお、委員は次の各氏。

【学校長】喜屋武清(西原小)、城間則一(西原東小)、田場健造(坂田小)、仲真良英(西原中)

【各種団体代表】呉屋良一、国島鈴子
【学識経験者】副委員長仲村元惟(西原中教頭)、阿嘉安弘(沖縄尚学院高校教諭)

行政相談開催のお知らせ
日時 七月一日(月)午前
十時～午後四時
場所 西原町役場会議室
相談担当者 山畑清光行政
相談委員
相談内容 道路、河川、農地、郵便、登記、税金、労働、交通安全、消費者保護、社会福祉、恩給、年金保険、遺族援護、環境保全、公害
防止、公衆衛生、環境衛生、宅地住宅許可認可、電話、専売、公庫、事業団の業務、その他の国・県・町の役所の仕事について苦情、相談のある方は気軽に申し出て下さい。
※但し、個人間の争いごとや政治問題になっているものは扱いません。

社会教育委員会を委嘱
町教育委員会では、社会教育法に基づく本町の社会教育委員(五人)の委嘱式を五月八日午後四時半から町役場で行った(写真)。
社会教育委員は、社会教育に関する諸計画の立案、研究調査などを行い、指導と助言をする機関。任期は二年。
なお、委員は次の各氏。
【学校長】委員長玉城政光(琉球大学附属中)
【各種団体代表】呉屋良一、国島鈴子
【学識経験者】副委員長仲村元惟(西原中教頭)、阿嘉安弘(沖縄尚学院高校教諭)

町職員人事異動

水道課・主事補・眞境名兼清(新採用)、五月九日発令

町社協新職員紹介

書記・沢崎吉照

※六月一日発令

道路排水
愛護デー
6月16日・20日

犯罪のない明るい社会を目指して

浦添地区防犯協会が設立

犯罪のない明るく住みよい社会をつくろうと、浦添地区防犯協会の設立総会が、四月二十日午後二時、浦添市中央公民館で開かれた。会場には関係者約二百三十人が出席、同会の会則、事業計画、予算、役員などを決めた(写真)。

議案審議、役員紹介の後、島袋盛英会長のあいさつ、幸地浦添警察署長のあいさつ、渡久地県警察本部防犯部長・古堅県防犯協会連合会長・比嘉浦添市長・平安西原町長の来賓祝辞と続いた。最後に宣言決議をし総会を終えた。

なお、主な役員は次の各氏。

顧問 比嘉昇(浦添市長) 平安恒政(西原町長)、幸地行雄(浦添警察署長) 会長 島袋盛英(浦添市中央公民館長) 副会長 新垣哲永(西原給油所社長)、宮城国男(浦添市会議員) 事務局 長 仲宗根盛徳(浦添署防犯少年係長)

浦添地区少年補導員協議会が結成



青少年の非行を防止し健全な保護育成を図ろうと、浦添地区少年補導員協議会の結成総会が四月十三日午後一時、浦添警察署で開かれた。会場には、関係者約三十人が出席、同会の会則、活動計画、予算、役員などを決めた。

なお、主な役員は次の各氏。

顧問 幸地行雄(浦添警察署長) 会長 仲西一郎(仲西中学校区) 副会長 外間惟正(西原中学校区) 事務局 長 仲宗根盛徳(浦添署防犯少年係長)

中国残留日本人孤児の身元引受人を募集

中国残留日本人孤児で身元が判明しないまま、本邦に永住の目的をもって帰国する者及びその世帯員の社会への早期定着及び自立更生を図るため、身元未判明者の身元引受人を募集いたします。

1. 身元引受人の役割
身元未判明の方々の置かれている立場を御理解いただき次の役割を担う。
イ日常生活上の諸問題の相談
ロ自立更生に必要な助言、指導など
2. 身元引受期間
身元引受期間は身元引受けの開始日から三年以内 ※その他詳しいことは、県庁援護課(電話0988-66-2177)又は町役場援護係(電話5-5001)までご連絡下さい。

佐々木さん、町に本520冊贈る



宮崎県宮崎市鶴島三―一五五―の佐々木ムメさんから五月十一日に本町の中央公民館図書室に五百二十冊の本が贈られてきた。稲福恭助館長(教育長)は、小包を開けて思いがけない善意の寄贈に大変感激している。

佐々木さんは、戦時中、旧南方村(現在延岡市)高野町の婦人会長だったことから本町から行った疎開児童の配給物資の割当、身のまわりの世話、その他物心両面の援助を差し上げた方である。戦後、保健所の精神衛生技士として三十七年間勤務、現在は退職されている。今年の三月には高野町交友会の方々とともに本町を訪れ、関係者と四十年ぶりに再会を喜び合った。

稲福館長は「佐々木さんには戦時中わが町の疎開児童が母親同様にお世話になり、さらに今回の寄贈に対し深く感謝したい。この本を町民のために役立てて行きたい」と語っていた。

児童館まつり賑う

西原児童館では、児童週間にちなみ一年間の行事や活動状況を紹介することにより児童館を知ってもらおうと、第一回児童館まつりを五月三日から五日まで催した。三日間で延べ二一三人の児童、父兄が来館、賑った。

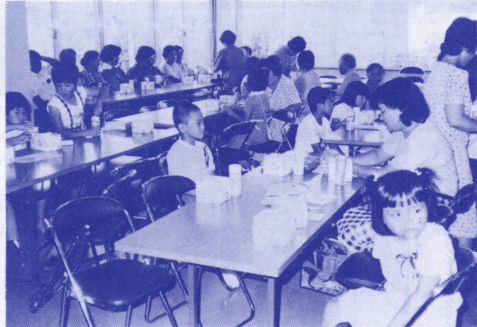
会場では、工作作品、和紙工芸、ひな人形、書道の展示のほか、親子お茶会、沖縄女子短大学生による人形劇公演、卓球大会、バトミントン大会などが催された。特に人形劇は大変好評を博した。

新一年生激励会を催す

母子寡婦福祉会

町内の母子家庭新一年生を励まそうと町母子寡婦福祉会(大城優子会長)と町福祉課の共催による「小学一年生激励会」が、五月十九日午前十時から町社会福祉センターで開かれた。会場には、同会の会員、民生委員など関係者約七十人が出席、新一年生を祝福激励した(写真)。

大城会長はじめ小川助役、宮平町社会協会長、宮平福祉課長も参加、激励の言葉を述べた。新一年生とお母さんの代表あいさつ、子供たちによる遊戯もあり、有意義な激励会となった。



引き続き同会から子供たち一人ひとり入学祝いの記念品が贈られた。オキコ(株)からケーキもプレゼントされた。

「安室の殿」を整備

ゲートボール場を完成

今年の三月から宇安室佐久真原に整備工事を進めていた「安室の殿」とゲートボール場が五月二十五日に完成した。その落成式は、五月二十六日に催され、安室の区民をはじめ関係者約九十人が出席、完成を祝った。

完成したゲートボール場は本格的なものであり、地元の人々の方々のゲートボール熱に益々拍車がかかりそう。

また、敷地は両方で約千平方メートルあり、子どもの遊び場としても最適の場所である。昔から区民の心のふるさとであった「殿」を利用してコミュニティ形成を図るというすぐれた発想に基づくもので、内外から注目をあびている。ちなみに総工費は七三〇万円、部落資金で充てられた。

体協役員決まる

任期二年で組織を強化

町体育協会(平安恒政会長)では、四月三十日に理事会を開き、昭和六十年度の事業計画、予算、役員改選などを決めた。

同会では、町民スポーツの底辺拡大とともに海邦国体に向けて強力に受け入れ準備に取り組むことにしている。また、役員の任期を「一年」から「二年」にし組織の充実強化を図ることにしている。

なお、役員は次の各氏。

会長 平安恒政 副会長 稲福恭助、小川良夫 顧問 比嘉徳政、森田孟睦、宮城喜康、呉屋良一 常任理事 石原佑哲、比嘉昭幸、波照間展、当真嗣貞、城間信三、宮平光吉、上亀直一 事務局 長 泉川利夫 総務部長 呉屋清、書記 喜屋武良則、幸地進、会計 大城純子 陸上部 長 玉城善一、副部長 大城善清、新垣和則、城間利也 バスケットボール部長 安座間喜彦、副部長 新垣良文 バレーボール部長 城間盛光、副部長 安座間喜和、仲宗根武則、金城功恵 野球部長 崎原盛善、副部長 玉城善則、新垣茂夫、親泊輝明 卓球部長 呉屋和彦、副部長 大城守康 ソフトボール部長 真栄城玄真、副部長 城間正一、喜納昌義 軟式庭球部長 上原拓也、副部長 大城助徳、松本健一 硬式庭球部長 上原義人、副部長 名嘉山興勝、田本浩一、嘉陽弘光 相撲部長 呉屋博之、副部長 糸数辰雄、池原淳 剣道部長 万里崎英広、副部長 高里盛国、諸見里安弘 ハンドボール部長 与儀善一、副部長 玉那覇稔、新里清正 バトミントン部長 小橋川正行、副部長 玉那覇哲 ボーリング部長 花城祐次、副部長 屋良朝一 なぎなた部長 真栄城紀子 柔道部長 与儀栄三 サッカー部長 又吉豊 ゲートボール部長 石原哲、副部長 屋良朝則 監事 米須清光、宮平正和

昭和59年度町一般会計歳入歳出予算執行状況 (目的別)

(歳入)			
単位：千円、%			
款	予算額	収入額	執行率
1. 町 税	1,082,190	1,034,952	95.6
2. 地 方 譲 与 税	75,447	70,402	93.3
3. 娯楽施設利用税交付金	31,685	23,313	73.6
4. 自動車取得税交付金	10,500	7,208	68.6
5. 国庫支出金	328	328	100.0
6. 地方交付税	661,706	669,559	101.2
7. 交通安全対策特別交付金	2,066	1,290	62.4
8. 分担金及び負担金	45,926	45,631	99.4
9. 使用料及び手数料	20,429	21,784	106.6
10. 国庫支出金	866,114	666,503	77.0
11. 県 支 出 金	255,261	127,265	49.9
12. 財 産 収 入	178,358	180,022	100.9
13. 寄 附 金	27,801	25,000	89.9
14. 繰 入 金	62,862	62,245	99.0
15. 繰 越 金	108,149	108,149	100.0
16. 諸 収 入	160,868	149,156	92.7
17. 町 債	474,200	13,000	2.7
歳 入 合 計	4,063,890	3,205,807	78.9

(歳出)			
昭和60年度 3 月31日現在 単位：千円、%			
款	予算額	支出額	執行率
1. 議 会 費	81,037	79,562	98.2
2. 総 務 費	568,308	423,250	74.5
3. 民 生 費	408,654	401,073	98.1
4. 衛 生 費	167,290	160,344	95.8
5. 労 働 費	3	-	-
6. 農 林 水 産 業 費	213,418	155,588	72.9
7. 商 工 費	85,148	18,397	21.6
8. 土 木 費	1,264,973	616,072	48.7
9. 消 防 費	165,772	156,520	94.4
10. 教 育 費	733,437	666,797	90.9
11. 災 害 復 旧 費	12,199	2,142	17.6
12. 公 債 費	334,850	332,447	99.3
13. 諸 支 出 金	1	-	-
14. 予 備 費	28,800	-	-
歳 出 合 計	4,063,890	3,012,192	74.1

地方自治法第二四三条の三
第一項および西原町財政事情
書の作成及び公表に関する条
例に基づき、昭和五十九年下
半期 (昭和六十年三月三十一
日現在) の財政状況を公表し
ます。
昭和六十年五月三十一日
西原町長 平安恒政

昭和59年度下半期
西原町財政事情書

町 債 の 償 還 状 況

借 入 額	元金償還額	元金未償還額	償 還 率
33億3,610万円	3億9,134万6千円	29億4,475万4千円	11.7%

財 産

土 地	建 物	基 金
25万9,208㎡	3 万2,699㎡	7 億7,241万6千円
※但し、土地は道路、河川用地は除く		
有 価 証 券	出資による権利	車 輛
551万9千円	1,992万 1 千円	28 台

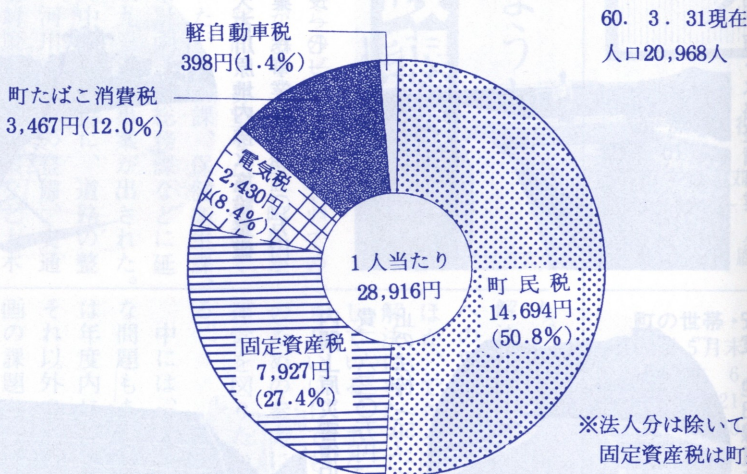
昭和59年度水道事業特別会計収入支出状況 単位：千円

収 入	予算額	4 億780万円
	収入額	4 億878万 1 千円
支 出	予算額	3億6,729万4千円
	収入額	3億5,306万1千円
執行率(100.2%)		

執行率(96.1%)

資 本	予算額	2億3,704万5千円
	収入額	2億3,573万8千円
執行率(99.5%)		
支 出	予算額	2億6,501千円
	収入額	2億6,369万2千円
執行率(99.5%)		

町民 1 人当たり町税負担額



※法人分は除いている
固定資産税は町外分も
除いている

町民 1 人当たりの歳出額 (予算額)

19万3,814円

企 業 債 の 償 還 状 況

借 入 額	償 還 額	未 償 還 額	償 還 率
4億6,952万3千円	2,584万6千円	4億4,367万7千円	5.5%

◎企業の固定資産総額 10億860万7千円

昭和59年度町国民健康保険特別会計予算執行状況

(歳入)

単位：千円

款	予算額	収入額	執行率
1. 国 民 健 康 保 険 税	192,370	181,207	94.2
2. 使用料及び手数料	250	337	30.0
3. 国 庫 支 出 金	325,000	249,351	134.8
4. 県 支 出 金	170	0	0.0
5. 共 同 事 業 交 付 金	1,383	1,382	99.9
6. 財 産 収 入	840	840	100.0
7. 繰 入 金	2	0	0.0
8. 繰 越 金	44,681	44,681	100.0
9. 諸 収 入	4,293	5,017	116.8
10. 療養給付費交付金	17,460	11,640	66.7
歳 入 合 計	586,449	494,455	84.3

(歳出)

単位：千円

款	予算額	支出額	執行率
1. 総 務 費	31,233	29,240	93.6
2. 保 険 給 付 費	403,818	335,437	83.1
3. 老 人 保 険 抛 出 金	95,920	87,925	91.6
4. 共 同 事 業 抛 出 金	2,660	2,654	99.8
5. 保 健 施 設 費	203	182	89.7
6. 基 金 積 立 金	840	745	88.7
7. 公 債 費	1,786	1,697	95.0
8. 諸 支 出 金	502	375	74.7
9. 予 備 費	49,487	-	-
歳 出 合 計	586,449	458,255	78.1

国民健康保険税負担額と保険給付費

平均被保険者世帯(者)	1 世帯当たり保険税額	1 世帯当たり保険給付費
2,548(8,503人)	78,888円	158,484円

※ただし、保険税は調定額、保険給付費は予算額。

昭和59年度老人保健特別会計予算執行状況

(歳入)

(歳出)

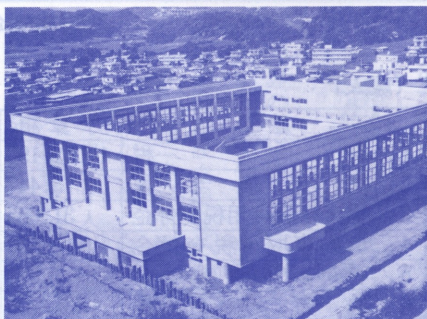
昭和60年 3 月31日現在

款	予算額	収入額	執行率
1. 支払基金交付金	255,028	227,238	89.1
2. 国庫支出金	72,672	71,417	98.3
3. 県 支 出 金	18,167	14,170	78.0
4. 繰 入 金	18,167	17,004	93.6
5. 繰 越 金	3,447	3,447	100.0
6. 諸 収 入	55	334	607.3
計	367,536	333,610	90.8

款	予算額	支出額	執行率
1. 医 療 諸 費	364,042	338,963	93.1
2. 諸 支 出 金	3,377	1,744	51.6
3. 予 備 費	117	0	0
計	367,536	340,707	92.7

単位：千円

昭和60年度町県民税第 1 期納期は 6 月末日まで 早目に納付下さい。



町民体育館建築第一期工事
床面積四四一八平方メートル、六十
年度に完成予定



坂田小体育館新增改築工事
総工費一億八二〇〇万円、床
面積一一二四平方メートル



東部清掃施設組合清掃工場建
設事業 総工費一九億三八五
〇万六千円、処理能力一日九
〇トン、延面積二七一一平方



幸地池田小波津配水施設整備
事業 総事業費二億二八〇〇
万円、幸地配水池（容量一四
二〇立方メートル）建設、徳佐田
小波津団地入口の配管（延長
約六キロメートル、一〇〇～二〇〇ギ
管）布設



池田地区農地保全整備事業
総事業費一億一五〇万円、排
水路九一五メートル、水兼農道五三
五メートル、ガードレール七〇メートル、
ガードフェンス一〇九メートル整備



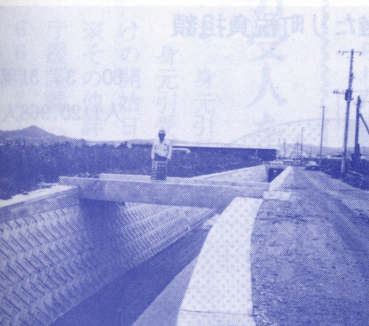
翁長東原地内排水施設整備事
業 総事業費一五五〇万円、
延長一三三六メートル、幅員一



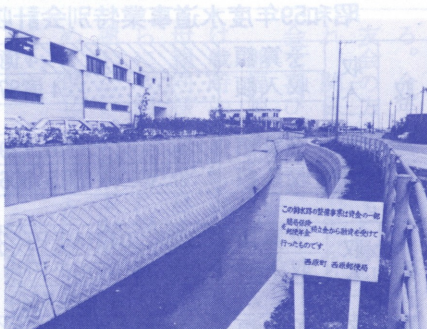
稲国川排水路整備事業 総事
業費四〇六九万円、延長二一
七メートル、幅員六・五メートル



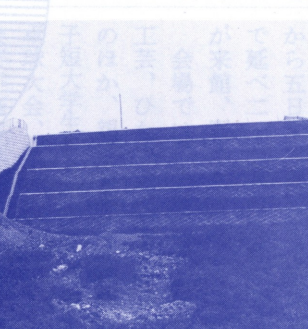
兼久古川原地内排水施設整備
事業 総事業費一四五〇万円
延長一七二メートル、幅員一



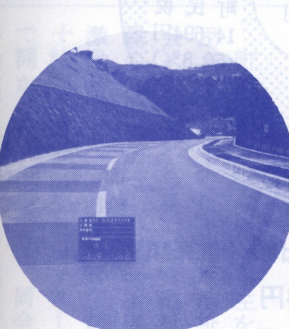
内間都市下水路整備事業 総
事業費二五〇〇万円、延長一
二二一メートル、幅員六



小那覇工場適地排水路整備事
業 総事業費三八八六万円、
延長二二六メートル、幅員六・五



内間上原災害復旧工事 工事
費三六三〇万円、土砂崩れ防
止の法枠（五〇メートル×二〇メートル）整備



安室く池田線道路改良事業
総事業費四〇〇〇万円、延長
三〇〇メートル、幅員十



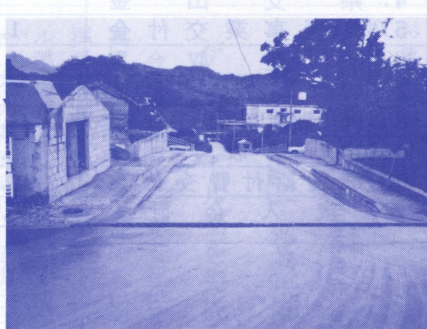
兼久川準用河川改修事業 総
事業費一九八〇万円、延長一
四四メートル、幅員四



与那城く安室線道路改良事業
総事業費二九五二万六千円、
延長二八〇メートル、幅員一〇



九区児童公園建設工事および
関連道路・排水路整備工事
総事業費八七〇〇万円、敷地
二〇七八平方メートル、排水路一六
七メートル、道路一〇七



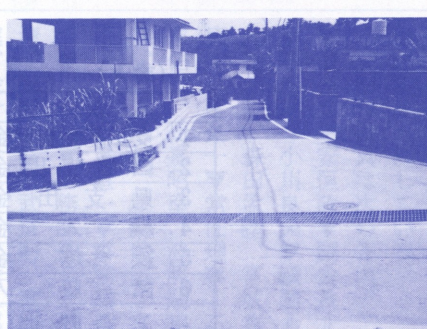
池田く大名線道路改良事業
総事業費二五一〇万六千円、
延長九〇メートル、幅員一〇



小那覇く仲伊保線道路改良事
業 総事業費三三〇二万三千
円、延長一四・五メートル、幅員十
メートル、ボックスカルバート取替



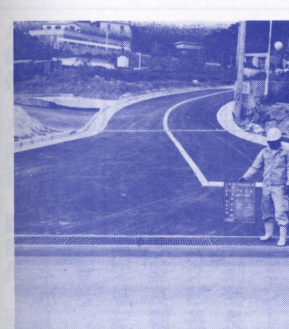
兼久く仲伊保線道路改良事業
総事業費三三六六万八千円、
延長一五〇メートル、幅員九



津波波地内道路改良事業 総
事業費一一〇五万円、延長一
七〇メートル、幅員五メートル、公民館前



小波津西原地内道路改良事業
総事業費一四二八万三千円、
延長三〇〇メートル、幅員五



上原線道路改良事業 総事業
費八〇二万円、延長四〇〇
メートル、幅員七・五

59年度完成の主な工事